

中国海洋大学 2020 年硕士研究生招生考试试题

科目代码: 883 科目名称: 综合日语

日本語学の部

一、下記の文章を読んで後の質問に答えなさい。(15点)

日本の多くの家庭では、母親が子供に向けて自分のことを、「私」と言わずに親族用語の「母」を使って、「おかあさん」と称するのが普通である。このように人称代名詞の代りに親族用語で自分および相手に言及したり呼びかけたりすることは、日本語だけの特殊な現象ではなく、用法は多少違っても多くの言語に見られるものである。

日本語では、話者が自分を表わすために用いる言葉は、いわゆる人称代名詞を始めとして、親族名称、職業名及び地位資格を示す語など極めて種類が多い。私はこの問題を、日本語における相対的自己規定という角度から捕えて、論文を発表したことがある。この日本語の相対的自己規定に比べると、英語を始めとする西欧諸語、いやアラビア語やトルコ語のような言語でも、多くの場合、話者が自分に言及する時は、1人称代名詞を用いると言う点で、絶対自己規定の性格をもっていると考えられる。本論文で取り上げた、英語の親族名称による自己表現は、数こそ少ないが、英語にも、日本語の相対的自己規定に類似した現象が見られることを示すものである。また家族内で、相手と呼ぶ際に、日本語では決して見られぬ自分より下位の親族地位を表わす語が用いられることがあるという点に注意を向け、以上2つの現象が、どちらも役割期待の概念を適用することによって説明出来る見通しのあることを述べた。

(『慶應義塾大学言語文化研究所紀要』第1号(1970)より 鈴木孝夫)

- 1) 下線の語を何と読むか。(5点)
- 2) 文章の作者は、論文で気づいたことは何か。(2点)
- 3) 話者が自分に言及するとき、日本語と英語とは、どのような違いがあるか。(3点)
- 4) 人称代名詞の代りに親族用語で自分および相手に言及したり呼びかけたりすることは、中国語にはあるのか。もしそれがあれば、その様子を例を挙げながら説明しなさい。(5点)

二、次の質問に答えなさい(10点)

- 1) 話し言葉と書き言葉との間に見られる差異について簡単に説明しなさい。(5点)
- 2) 語彙の「位相」とは何か、わかりやすく説明しなさい。(5点)

特別提醒: 答案必须写在答题纸上, 若写在试卷或草稿纸上无效。

三、次の質問に答えなさい (10 点)

完全な同義語というものは、ないといえる。ただ「梯形」と「台形」、「遊星」と「惑星」のようないわゆる学術用語などは同義語と見られるのである。これに対して、一般に同義語といわれるものは、より正確には類義語というべきである。次のそれぞれを比較して、意味の類似する部分、相違する部分について書きなさい。(10 点)

問1 死ぬ—なくなる—くたばる

問2 どれ—いずれ

問3 うつくしい—うるわしい

問4 御飯—めし—ライス

問5 先生—教師

四、下記の文章を読んで後の質問に答えなさい。(25 点)

待遇について

日本語研究での「待遇」は、「待遇表現」という用語の中で使われることが多い。岡田(1900)で敬語法、謙語法、傲語法、卑語法と、それらに中立的な待遇である平語法を加えた五種が「待遇法」と名付けられて以来、多くの研究者によって「待遇表現」が定義づけられている(西尾 2015)。研究者によって定義は一定しないが、菊地(1997)は、場面による語の使い分けという観点から、以下のように待遇表現を定義した。

基本的には同じ意味のことを述べるのに、話題の人物/聞き手/場面などを顧慮し、それに応じて複数の表現を使い分けるとき、それらの表現を待遇表現という。

待遇表現は対人的・場面的な要素を考慮して「使い分けられる」表現である。例えば、二人称代名詞の場合、「あなた様」「あなた」「君」「お前」「てめえ」などの表現群から場面に応じて表現が使い分けられる。菊地によると、二人称代名詞の待遇的な使い分けは、ドイツ語やフランス語、ロシア語にも存在するが、日本語のように、代名詞だけでなく、言語体系・言語行動のほぼ全般にわたって敬語が発達している言語は少ないという(菊地 同、93 頁)。言語の様々な側面に敬語表現が存在するなら、同じ意味を述べる非敬語表現も存在する。それら敬語、非敬語は、場面によって使い分けられるので、菊地の定義に照らせば、両方とも待遇表現に含まれることになる。本論ではことばの使い分けが見られる場面、すなわち「待遇表現が現れる場面」を「待遇場面」と呼んでおく。そして、日本語の待遇場面での多彩な語の選択に関して、論点や知見を整理し、関心の広がりについて述べたい。

特別提醒：答案必須写在答题纸上，若写在试卷或草稿纸上无效。

- 1) 文中に触れた二人称代名詞の「あなた様」「あなた」「君」「お前」「てめえ」は、それぞれどのような場面に応じて使われるか。(10点)
 - 2) 日本語の一人称代名詞は、どのようなものがあるか、それぞれどのような場面に応じて使われるか。(7点)
 - 3) 日本語の場合、人称代名詞の他、同じ意味のことを述べるのに、話題の人物/聞き手/場面などを顧慮し、それに応じて複数の表現を使い分ける表現は、複数個でよいが、例として挙げなさい。(5点)
 - 4) 下線の「～でおく」は、どういう文法的意味をもつか。(3点)
- 五、日本語と中国語と対照してみて、どのようなところに大きな違いが見られるか答えなさい。(15点)

特别提醒：答案必须写在答题纸上，若写在试卷或草稿纸上无效。

文学の部

一、次の言葉に読み方をつけなさい。10点

志賀直哉 横光利一 武者小路実篤 大江健三郎

狂言 浄瑠璃 風土記 井原西鶴 方丈記 竹取物語

二、次の内容について、正しいと思うものに“○”を、正しくないと思うものに“×”をつけなさい。
10点

- 1、『枕草子』は日本最古の随筆文学である。
- 2、額田王は万葉の代表的な女流歌人である。
- 3、『平家物語』は盛者必衰の仏教的無常観を貫いている。
- 4、『蜻蛉日記』は日本最古の日記文学である。
- 5、『経国集』は最初の勅撰漢詩集である。
- 6、『今昔物語集』は質、量ともに説話史上に最高の位置を占めている。
- 7、硯友社は幸田露伴を中心として近代日本初の文学結社である。
- 8、樋口一葉は古い時代に生きる女の悲しみを描いた。
- 9、徳富蘆花は神秘的な浪漫小説『高野聖』を書いた。
- 10、石川達三はブラジル移民題材の社会小説『生きてゐる兵隊』を書いた。

三、次の日本文学事項を簡単に説明しなさい。20点

- 1、写実主義 2、耽美派 3、有島武郎 4、井伏鱒二 5、松尾芭蕉

四、次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。20点

我々の遣っている事は内発的でない、外発的である。これを一言にしていえば、現代日本の開化は皮相上滑りの開化であるという事に帰着するのである。無論一から十まで何から何までとは言わない。複雑な問題に対してそう過激の言葉は慎まなければ悪いが我々の開化の一部分、或いは大部分はいくら自惚れて見ても上滑りと評するより致し方がない。しかしそれが悪いからお止しなさいと言うのではない。事実やむを得ない、涙を吞んで上滑りに滑って行かなければならないと言うのです。

問1、これは夏目漱石「現代日本の開化」の一部分であるが、夏目漱石の所属する文学流派の特徴は何であるか、その特徴を述べなさい。また、「現代日本の開化」の内容と関連した漱石の文学創作活動をまとめなさい。8点

問2、文中の次の言葉に読み方をつけなさい。内発 皮相 上滑り 過激 4点

問3、文中に「複雑な問題に対してそう過激の言葉は慎まなければ悪いが我々の開化の一部分、或いは大部分はいくら自惚れて見ても上滑りと評するより致し方がない」とあるが、作者は複雑の問題に対して、どんな態度をとるべきだと思うか。また、ここで作者は何を表したいか。
3点

問4、文中に「しかしそれが悪いからお止しなさいと言うのではない。事実やむを得ない、涙を吞んで上滑りに滑って行かなければならないと言うのです」という文があるが、どう理解すればよいか。5点

特别提醒：答案必须写在答题纸上，若写在试卷或草稿纸上无效。

五、次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。15点

批評家が所謂「心境小説風」の作品がどうして発生したかを注目する代わりに、ただその種類の作品が多いという現象のみを看取した。その事実は間違いではないが、それと同時にこの国のこの時代に何がゆえに所謂「心境小説」的作風が旺盛であるかを摘発すべきではなかったろうか。僕は「心境小説」の隆盛をわれわれ当年の青年作家のやむを得ざる多産と生活的狭隘とまた無意識の偷安から来る早老と、しかしまだ磨滅しつくされずに残っている才能との奇妙な混血児ではないかと考えるのである。僕の観察はあまりに己をもって他を類推するに過ぎるだろうか。ともあれ所謂心境小説は余りに個人的であり、同時に心理にのみ終始し、そうして微妙な陰影をのみ求めるのをみて、僕はこれらの小説作品を早老者の詩だと考えるのである。また芥川龍之介氏が近頃発表したところの所謂筋のない小説の説も、一個の新時代の俳文とも称すべきもので、これもまた余りに早老的な浪漫主義の一面ではなかろうかと思っている。

問1、作者は批評家が「心境小説」に対する捉え方にどの問題点があると思うか。2点

問2、文中に「僕は『心境小説』の隆盛をわれわれ当年の青年作家のやむを得ざる多産と生活的狭隘とまた無意識の偷安から来る早老と、しかしまだ磨滅しつくされずに残っている才能との奇妙な混血児ではないかと考えるのである」とあるが、これに基づいて、自分の言葉で、作者の観点をまとめなさい。4点

問3、文中に「僕はこれらの小説作品を早老者の詩だと考えるのである」とあるが、作者のこの考え方は何に由来したのか、文中の内容に基づいて説明しなさい。3点

問4、文章は芥川龍之介に触れているが、芥川龍之介の文学活動を紹介しなさい。6点

特別提醒：答案必須写在答题紙上，若写在試卷或草稿紙上無效。